

本書の構成

本機をご利用になるための準備や基礎的な知識、基本的な操作をまとめて説明しています。必ずお読みください。

本機の代表的な機能を、章単位でまとめて説明しています。お使いになりたい機能の章をお読みください。

本機で利用できる便利な機能やサービスについて説明しています。

本機のセキュリティについて説明しています。

本機やメモ리카ードに保存されるデータ、データの管理について説明しています。

本機の音や表示、ネットワークなどの設定について説明しています。

本機についての資料や各種情報、索引などをまとめています。

準備／基礎知識

1

共通操作

2

電話

3

メール

4

My SoftBank

5

カメラ

6

ツール

7

セキュリティ

8

データフォルダ

9

メモ리카ード

10

カスタマイズ

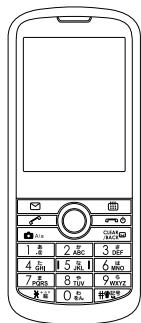
11

資料／付録

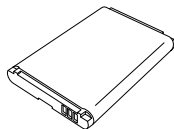
12

お買い上げ品の確認

□301Z (本体)



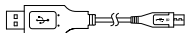
□電池パック (ZEBAT1)



□ACアダプタ (ZECAP1)



□microUSBケーブル (ZEDAD1)



□クイックスタート

□Quick Start Guide

□保証書 (本体、ACアダプタ)

- 保証書を含め付属品は大切に保管してください。
- 本機ではmicroSD™/microSDHC™カードに対応しています。ご利用にあたっては、市販のSDカードを購入してください。

本書の見かた

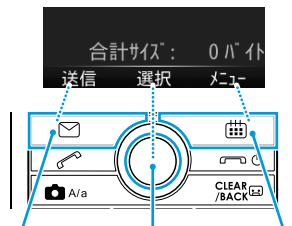
本書での表記や画面表示について

本書において、あらかじめご了承ください内容

- 「SoftBank 301Z」を「本機」と表記しています。
- 「microSDカード」、「microSDHCカード」を「SDカード」と記載しています。
- 説明用画面およびイラストは、実際の画面表示や字体、形状などと異なる場合があります。また、周囲の明るさなどにより、実際の画面の階調と明るさが異なる場合があります。
- キーを押す操作は、簡略なキーイラストを使用しています。
- 特に説明がない限り待受画面から操作を開始する手順を記載しています。
- キーを1秒以上押す操作を、「長押し」と表記しています。

ソフトキーについて

ソフトキーには、対応するキーの操作が表示されます。



左のソフトキー
を選択

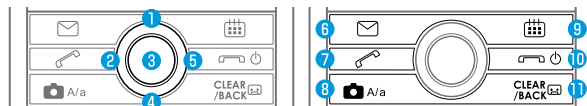
中央のソフトキー
を選択

右のソフトキー
を選択

・画面は説明用のイメージのため、実際の画面とは異なります。

キーを押す表記について

本書では次のように表記しています。



キー	キーイラスト	説明
①	⬆	上キーを押します。
②	⬅	左キーを押します。
③	●	確定キーを押します。
④	⬇	下キーを押します。
⑤	➡	右キーを押します。
①④	⬆ ⬇	上キーまたは下キーを押します。
②⑤	⬅ ➡	左キーまたは右キーを押します。
①②④⑤	⬆ ⬅ ⬇ ➡	上キー、左キー、下キー、または右キーを押します。
⑥	✉	メールキーを押します。
⑦	✉	発信キーを押します。
⑧	📷 A/a	カメラキーを押します。
⑨	📅	カレンダーキーを押します。
⑩	🔌	電源／通話終了キーを押します。
⑪	CLEAR / BACK	削除／戻る／簡易留守録設定キーを押します。

操作手順の表記について

ここで記載している操作手順の内容は説明用のイメージです。実際の内容とは異なります。

手順記載の簡略化

本書では操作手順を次のように記載しています。

例) 新規S!メール作成から電話帳を使用した宛先の入力

1 待受画面で  (メール) を長押し

2 宛先入力欄で ● (選択) → 「電話帳」

3 送信相手を選択

- ・  でタブを切り替えます。
- ・  で行を移動します。

■手順1

①-1 待受画面で  を1秒以上を押して、新規S!メール作成画面を表示させます。

■手順2

②-1 新規S!メール作成画面で、＜宛先入力＞欄にハイライトを合わせて ● (選択) を押して、宛先入力メニューを表示させます。

- ・  または  を押して、ハイライトを上下に移動します。

②-2 宛先入力メニューで、「電話帳」にハイライトを合わせて ● (選択) を押して、電話帳の画面を表示させます。

- ・  または  を押して、ハイライトを上下に移動します。

■手順3

③-1 電話帳の画面で、送信相手にハイライトを合わせて ● (OK) を押して、送信相手の電話番号／メールアドレス選択画面を表示させます。

- ・  または  を押して、「あ」タブ～「他」タブまでハイライトを左右に移動します。
- ・  または  を押して、ハイライトを上下に移動します。

共通操作／操作開始条件の記載

共通の操作が多い場合は、共通の操作や操作を開始する条件を次のように記載しています。

例) S!メール作成時の送信設定

共通操作 新規S!メール作成画面で  (メニュー) → 「送信設定」

■メールの重要度を知らせる

 「プライオリティ」→ 重要度を選択

■メールが届いたかどうか確認する

 「配信確認」→ 「ON」

- ・ 常に配信を確認するには：(P.4-19)

■メールを指定したアドレスに返信するように設定する

 「返信先アドレス設定」→ 「ON」

- ・ 常に指定したアドレスに返信するには：(P.4-20)
- ・ 返信先アドレスを登録しておく必要があります。(P.4-20)

■共通操作

共通操作で、各操作を開始するための共通の条件を示しています。

■詳細操作

 で、各詳細の手順を示しています。

参照先の記載

参照先は、「(P.●-●)」でページを記載しています。

目次

本書の構成	i
お買い上げ品の確認	ii
本書の見かた	ii
目次	v
安全上のご注意	vii
お願いとご注意	xvi
知的財産権について	xvii
本製品の比吸収率 (SAR) について	xviii
Safety Precautions	xix
General Notes	xxix
Intellectual Property Rights	xxx
Specific Absorption Rate (SAR) for This Product	xxxi

1 準備／基礎知識

各部の名称	1-2
本体	1-4
電池パックと充電器のお取り扱い	1-6
電源を入れる／切る	1-10
マナーについて	1-11
マナーモード設定	1-11
電波の送受信を停止する (機内モード)	1-12
暗証番号	1-13

2 共通操作

共通操作	2-2
------	-----

ショートカットキー	2-3
着信時の動作	2-4
文字入力について	2-4
文字の入力方法	2-6
文字の編集	2-8
ユーザー辞書	2-9
電話帳登録	2-10

3 電話

電話のかけかた	3-2
電話の受けかた	3-4
電話にでられないときの操作	3-5
迷惑電話の防止	3-6
着信を拒否する	3-8
通話中の操作	3-8
通話履歴を確認する	3-9
通話時間の確認	3-10
オーナー情報の確認と登録	3-11
緊急通報	3-12
オプションサービスの利用	3-12

4 メール

S!メールについて	4-2
S!メールをご利用になる前に	4-2

メール画面の見かた	4-3
メールアドレスの変更	4-5
メール送信	4-5
メール受信	4-11
メールの管理／利用	4-13
緊急速報メール	4-18
その他の機能	4-19

5 My SoftBank

My SoftBank	5-2
-------------	-----

6 カメラ

カメラをご利用になる前に	6-2
静止画の撮影	6-4
動画の撮影	6-5
撮影した静止画／動画の確認	6-6

7 ツール

ツールについて	7-2
各ツールの操作方法	7-2

8 セキュリティ

301Zの利用を禁止／制限する	8-2
-----------------	-----

9 データフォルダ

データフォルダについて	9-2
-------------	-----

ファイルの確認	9-2
ファイルやフォルダ管理	9-5
ファイル／フォルダの編集	9-5

10 メモリカード

メモリカードを利用する	10-2
-------------	------

11 カスタマイズ

設定について	11-2
本体設定	11-2
画面設定	11-3
接続設定	11-3
通話設定	11-4
お買い上げ時の設定に戻す	11-4

12 資料／付録

USIMカードのお取り扱い	12-2
ソフトウェア更新	12-4
故障かな？と思ったら	12-5
絵文字一覧	12-7
メモリ容量一覧	12-7
主な仕様	12-8
索引	12-9
保証とアフターサービス	12-11
お問い合わせ先一覧	12-12

安全上のご注意

- ・ご使用の前に、この「安全上のご注意」をよくお読みのうえ、正しくお使いください。また、お読みになったあとは大切に保管してください。
- ・ここに示した注意事項は、お使いになる人や、他の人への危害、財産への損害を未然に防ぐための内容を記載していますので、必ずお守りください。
- ・本機の故障、誤動作または不具合などにより、通話などの機会を逸したために、お客様、または第三者が受けられた損害につきましては、当社は責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。

表示の説明

次の表示の区分は、表示内容を守らず、誤った使用をした場合に生じる危害や損害の程度を説明しています。
内容をよく理解したうえで本文をお読みください。

 危険	この表示は、取り扱いを誤った場合、「死亡または重傷 ^{※1} を負う危険が切迫して生じることが想定される」内容です。
 警告	この表示は、取り扱いを誤った場合、「死亡または重傷 ^{※1} を負う可能性が想定される」内容です。
 注意	この表示は、取り扱いを誤った場合、「軽傷 ^{※2} を負う可能性が想定される場合および物的損害 ^{※3} のみの発生が想定される」内容です。

※1 重傷とは失明、けが、やけど（高温・低温）、感電、骨折、中毒などで後遺症が残るものおよび治療に入院・長期の通院を要するものをいう。

※2 軽傷とは、治療に入院や長期の通院を要さないけが、やけど、感電などをいう。

※3 物的損害とは、家屋・家財および家畜・ペット等にかかわる拡大損害を指す。

絵表示の説明

次の絵表示の区分は、お守りいただく内容を説明しています。
内容をよく理解したうえで本文をお読みください。

 禁止	禁止（してはいけないこと）を示します。
 分解禁止	分解してはいけないことを示します。
 水濡れ禁止	水がかかる場所で使用したり、水に濡らしたりしてはいけないことを示します。
 濡れ手禁止	濡れた手で扱ってはいけないことを示します。
 指示	指示に基づく行為の強制（必ず実行していただくこと）を示します。
 電源プラグを抜く	電源プラグをコンセントから抜いていただくことを示します。

301Z、電池パック (ZEBAT1)、USIMカード、ACアダプタ (ZECAP1)、microUSBケーブル (ZEDAD1) の取り扱いについて (共通)

⚠ 危険



禁止

高温になる場所（火のそば、暖房器具のそば、直射日光の当たる場所、炎天下の車内など）で充電・使用・放置しないでください。また、暖かい場所や熱のこもりやすい場所（こたつや電気毛布の中、携帯カイロのそばのポケット内など）においても同様の危険がありますので、充電・放置・使用・携帯しないでください。

機器の変形・故障や電池パックの漏液・発熱・発火・破裂の原因となります。また、ケースの一部が熱くなり、やけどなどの原因となることがあります。



禁止

本機に電池パックを取り付けたり、ACアダプタ・microUSBケーブルを接続する際、うまく取り付けや接続ができないときは、無理に行わないでください。電池パックや端子の向きを確かめてから、取り付けや接続を行ってください。

電池パックを漏液・発熱・破裂・発火させるなどの原因となります。また充電端子を破損・焼損させる原因となります。



禁止

本機と充電器を接続した状態で、踏みつけるなど外部から過大な力を加えないようにしてください。端子が破損した状態で充電すると故障や火災の原因となります。充電するときは、使用場所、取り扱いにご注意ください。



分解禁止

分解・改造・ハンダ付けなどお客様による修理をしないでください。

火災・けが・感電などの事故または故障の原因となります。また、電池パックの漏液・発熱・破裂・発火などの原因となります。本機の改造は電波法違反となり、罰則の対象となります。



水滴れ禁止

濡らさないでください。

水やペットの尿などの液体が入ったときに、濡れたまま放置したり、濡れた電池パックを充電すると、発熱・感電・火災・けが・故障などの原因となります。使用場所、取り扱いにご注意ください。



指示

本機に使用する電池パック・ACアダプタ・microUSBケーブルは、ソフトバンクが指定したものを使用してください。指定品以外のものを使用した場合は、電池パックの漏液・発熱・破裂・発火や、ACアダプタとmicroUSBケーブルの発熱・発火・故障などの原因となります。



警告



禁止

本機・電池パック・ACアダプタ・microUSBケーブルを加熱調理機器（電子レンジなど）・高圧容器（圧力釜など）の中に入れたり、電磁調理器（IH調理器）の上に置いたりしないでください。

電池パックの漏液・発熱・破裂・発火や、本機・ACアダプタ・microUSBケーブルの発熱・発煙・発火・故障などの原因となります。



禁止

落としたり、投げたりして、強い衝撃を与えないでください。電池パックの漏液・発熱・破裂・発火や火災・感電・故障などの原因となります。



禁止

充電端子や外部接続端子、イヤホン接続端子に液体（水道水、清涼飲料水、海水、ペットの尿など）や導電性異物（鉛筆の芯や金属片、金属製のネックレス、ヘアピンなど）が触れないようにしてください。また内部に入れないようにしてください。

ショートによる火災・やけど・故障などの原因となります。



指示

プロパンガス、ガソリンなどの引火性ガスや粉塵の発生する場所（ガソリンスタンドなど）では、必ず事前に本機の電源をお切りください。また、充電もしないでください。ガスに引火する恐れがあります。プロパンガス、ガソリンなど引火性ガスや粉塵の発生する場所で使用すると、爆発や火災などの原因となります。



指示

使用中、充電中、保管時に、異音・発煙・異臭など、今までと異なることに気づいたときは、次の作業を行ってください。

1. コンセントからACアダプタを持ってプラグを抜いてください。また、高温になっている可能性があるためやけどに注意して、本機を取り外してください。
2. 本機の電源を切ってください。
3. やけどやけがに注意して、電池パックを取り外してください。

異常な状態のまま使用すると、火災や感電などの原因となります。

⚠️ 注意



禁止

ぐらついた台の上や傾いた所など、不安定な場所に置かないでください。
落下して、けがや故障などの原因となります。パイブレーション（振動）設定中や充電中は、特にご注意ください。また充電中の落下は端子の破損の原因となります。



禁止

本機をACアダプタから取り外す際は、コードを引っ張らず、ACアダプタのコネクタを持って取り外してください。コードを引っ張るとコードが傷ついたり、端子の破損による火災や感電などの原因となります。



指示

乳幼児の手の届かない場所やペットが触れない場所に保管してください。
誤って飲み込んだり、けがなどの原因となります。



指示

子供が使用する場合は、保護者が取り扱い方法を教えてください。使用中においても、指示どおりに使用しているかご注意ください。
けがなどの原因となります。

電池パック（ZEBAT1）の取り扱いについて

電池パックのラベルに記載されている表示により、電池の種類を確認したうえで、ご利用・処分をしてください。

表示	電池の種類
Li-ion 00	リチウムイオン電池

⚠️ 危険



禁止

火の中に投下しないでください。
電池パックを漏液・破裂・発火させるなどの原因となります。



禁止

釘を刺したり、ハンマーでたたいたり、踏みつけたり、強い衝撃を与えないでください。
変形した電池パックを使用すると、漏液・発熱・破裂・発火させるなどの原因となります。ご使用の際は、電池パックの状態をご確認ください。



禁止

電池パックの端子に、針金などの金属類を接触させないでください。また、導電性異物（鉛筆の芯や金属片、金属製のネックレス、ヘアピンなど）と一緒に電池パックを持ち運んだり保管したりしないでください。
電池パックを漏液・発熱・破裂・発火させるなどの原因となります。



指示

電池パック内部の液が眼の中に入ったときは、こすらず、すぐにきれいな水で洗い流し、ただちに医師の診察を受けてください。
失明などの原因となります。

警告



指示

電池パック内部の液が皮膚や衣服に付着した場合は、ただちに本機の使用をやめ、きれいな水で洗い流してください。皮膚に傷害を起こすなどの原因となります。



指示

所定の充電時間を超えても充電が完了しない場合は、充電を中止してください。

電池パックを漏液・発熱・破裂・発火させるなどの原因となります。



指示

電池パックの使用・充電中・保管時に、異臭・発熱・変色・変形など、今までと異なることに気づいたときは、やけどやけがに注意して電池パックを取り外し、さらに火気から遠ざけてください。

異常な状態のまま使用すると、電池パックを漏液・発熱・破裂・発火させるなどの原因となります。



指示

ペットが電池パックに噛みつかないようご注意ください。また、ペットが噛みついた電池パックは使用しないでください。

電池パックの漏液・発熱・破裂・発火や機器の故障・火災の原因となります。

注意



禁止

不要になった電池パックは、一般のゴミと一緒に捨てないでください。

端子にテープなどを貼り、個別回収に出すか、最寄りの「ソフトバンクショップ」へお持ちください。電池を分別している市町村では、その規則に従って処理してください。

301Zの取り扱いについて

警告



禁止

自動車、バイク、自転車などの乗り物の運転中には使用しないでください。

交通事故の原因となります。乗り物を運転しながら携帯電話を使用することは、法律で禁止されており、罰則の対象となります。運転者が使用する場合は、駐停車が禁止されていない安全な場所に止めてからご使用ください。



禁止

充電中は、本機を布や布団でおおったり、包んだりしないでください。また布や布団でおおった状態で、就寝しないようにしてください。

熱がこもって火災・やけど・故障などの原因となります。



指示

高精度な制御や微弱な信号を取り扱う電子機器の近くでは、本機の電源を切ってください。電子機器が誤動作するなどの影響を与える場合があります。

※ご注意ください電子機器の例
補聴器・植込み型心臓ペースメーカー・植込み型除細動器・その他の医用電気機器・火災報知器・自動ドア・その他の自動制御機器など



指示

航空機内では本機の電源を切ってください。電源が自動的に入る設定（アラーム機能など）をしている場合は、設定を解除してから電源を切ってください。

航空機の安全に支障をきたす恐れがあります。航空機内で携帯電話の電源を入れることは、法律で禁止されており、罰則の対象となります。



指示

心臓の弱い方は、着信時のバイブレーション（振動）や着信音量の設定に注意してください。

心臓に影響を与える恐れがあります。



指示

屋外で使用中に雷が鳴りだしたら、ただちに電源を切って屋内などの安全な場所に移動してください。
落雷や感電の原因となります。

⚠️ 注意



禁止

車両電子機器に影響を与える場合は使用しないでください。
本機を自動車内で使用すると、車種によりまれに車両電子機器に影響を与え、安全走行を損なう恐れがあります。



禁止

本機に磁気カードなどを近づけないでください。
キャッシュカード・クレジットカード・テレホンカード・フロッピーディスクなどの磁気データが消えてしまうことがあります。



指示

本機の使用により、皮膚に異常が生じた場合は、ただちに使用をやめて医師の診察を受けてください。
本機では材料として金属などを使用しています。お客様の体質や体調によっては、かゆみ・かぶれ・湿疹などが生じることがあります。

■ 使用材料

使用箇所	材質／表面処理
外装ケース（ディスプレイ部）	PC／UV処理
外装ケース（側面部）	PC／UV処理、シルク印刷
外装ケース（背面部）	PC
外装ケース（電池部）	基盤部分：FR4；金属部分：メッキ；シール：PET
電池カバー	PC／UV処理
ディスプレイ	PMMA／シルク印刷
キー（黒色）	PC／ペイント、レーザ印刷

使用箇所	材質／表面処理
キー（銀色）	PC／NCVM、レーザ印刷
USIMカードスロット	金属部分：銅合金／ニッケルメッキ；樹脂部分：LCP
SDカードスロット	金属部分：ステンレススチール／ニッケル亜鉛メッキ；樹脂部分：LCP
外部接続端子	金属部分：ステンレススチール／ニッケル亜鉛メッキ；樹脂部分：LCP
イヤホン接続端子	金属部分：銅合金／ニッケルメッキ；樹脂部分：LCP
カメラ（レンズ部分）	ガラス／シルク印刷
カメラリング（銀色）	PC／UV処理
電池端子	金属部分：銅合金／ニッケルメッキ；樹脂部分：LCP
ネジ	亜鉛合金／黒亜鉛メッキ



指示

本機を長時間ご使用になる場合、高温になる場所（火のそば、暖房器具のそば、直射日光の当たる場所、炎天下の車内など）で充電・使用・放置しないでください。また、暖かい場所や熱のこもりやすい場所（こたつや電気毛布の中、携帯カイロのそばのポケット内など）では熱くなることがありますので、ご注意ください。
長時間肌にふれたまま使用していると、低温やけどになる恐れがあります。



指示

充電しながら携帯電話を長時間使用すると、本機や充電器の温度が高くなることがありますので、温度の高い部分に長時間触れないでください。
低温やけどなどの原因となります。

USIMカード、SDカード（市販品）の取り扱いについて

⚠️ 注意



禁止

USIMカードの取り付けおよび取り外し時に無理な力を加えないでください。
故障の原因となります。また、取り外しの際、手や指などを傷つけないようにご注意ください。



禁止

USIMカードは指定以外のものを使用しないでください。
指定以外のカードを使用すると、データの消失・故障の原因となります。



禁止

USIMカードのIC部分への接触は、データの消失や故障の原因となる可能性があります。不要なIC部分への接触は避けてください。



禁止

本機を使用中、USIMカード自体が温かくなることがありますが、異常ではありませんのでそのままご使用ください。



禁止

SDカードスロットにSDカード以外のものを入れないでください。
発熱・感電・故障の原因となります。



禁止

SDカードのデータ書き込み・読み出し中に、振動・衝撃を与えたり、SDカードを取り出さないでください。
データ消失・故障の原因となります。



禁止

SDカードは対応品以外のものを使用しないでください。
データ消失・故障の原因となります。

ACアダプタ（ZECAP1）、microUSBケーブル（ZEDAD1）の取り扱いについて

⚠️ 警告



禁止

充電中は、布や布団でおおったり、包んだりしないでください。また布や布団でおおった状態で、就寝しないようにしてください。
熱がこもって火災・やけど・故障などの原因となります。



禁止

指定以外の電源・電圧で使用しないでください。
指定以外の電源・電圧で使用すると、火災や故障などの原因となります。
ACアダプタ：AC100V～240V（家庭用交流ACコンセント専用）
また、海外旅行用として、市販されている「変圧器」は使用しないでください。
火災・感電・故障の原因となります。



禁止

雷が鳴り出したら、ACアダプタには触れないでください。
感電などの原因となります。



濡れ手禁止

濡れた手でACアダプタのプラグや端子を抜き差ししないでください。
感電や故障などの原因となります。



指示

プラグにほこりがついたときは、ACアダプタを持ってプラグをコンセントから抜き、乾いた布などで拭き取ってください。
火災の原因となります。



指示

ACアダプタをコンセントに差し込むときは、ACアダプタのプラグやmicroUSBケーブルの端子に導電性異物（鉛筆の芯や金属片、金属製のネックレス、ヘアピンなど）が触れないように注意して、確実に差し込んでください。
感電・ショートによる火災・やけど・故障などの原因となります。



指示

付属のmicroUSBケーブルは、本機の充電専用の機器です。他社製品の充電にご使用にならないでください。
万一、他社製品の充電にご使用され、ショート、火災、故障が発生した場合、当社は責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。



電源プラグ
を抜く

使用しない場合は、ACアダプタを持って電源プラグをコンセントから抜いてください。
電源プラグを挿したまま放置し、ACアダプタのプラグに異物や液体が付着したり、ACアダプタのプラグを踏みつけたりすると感電・火災・故障の原因となります。



電源プラグ
を抜く

万一、水やペットの尿などの液体が入った場合は、ただちにACアダプタを持ってコンセントからプラグを抜いてください。
感電・発煙・火災の原因となります。

⚠ 注意



禁止

ACアダプタをコンセントに接続しているときは、引っ掛けるなど強い衝撃を与えないでください。
けがや故障の原因となります。



禁止

microUSBケーブルを引っ張ったり、無理に曲げたり、巻きたけたりしないでください。また、傷つけたり、加工したり、上に物を載せたり、加熱したり、熱器具に近づけたりしないでください。
感電・発熱・発火の原因となります。



禁止

電源プラグが傷んだり、コンセントの差し込みがゆるかったりするときは使用しないでください。
プラグに手や指など身体の一部が触れないようにしてください。
やけど・感電・傷害・故障の原因となります。



指示

ACアダプタをコンセントから抜くときは、コードを引っ張らず、ACアダプタを持ってプラグを抜いてください。
コードを引っ張るとコードが傷つき、感電や火災などの原因となります。



指示

ACアダプタをテーブルタップに接続しているときは、踏みつけるなど外部から過大な力を加えないようにしてください。
火災や故障の原因となります。



電源プラグ
を抜く

お手入れの際は、コンセントから、必ずACアダプタを持ってプラグを抜いてください。
感電などの原因となります。

医用電気機器近くでの取り扱いについて

ここで記載している内容は、「医用電気機器への電波の影響を防止するための携帯電話端末等の使用に関する指針」（電波環境協議会〔平成9年4月〕）および「各種電波利用機器の電波が植込み型医療機器へ及ぼす影響を防止するための指針」（総務省〔平成25年1月〕）の内容を参考にしたものです。



指示

植込み型心臓ペースメーカおよび植込み型除細動器を装着されている場合は、ペースメーカ等の装着部位から15cm以上離して携行および使用してください。

電波により植込み型心臓ペースメーカおよび植込み型除細動器の作動に影響を与える場合があります。



指示

自宅療養など医療機関の外で、植込み型心臓ペースメーカおよび植込み型除細動器以外の医用電気機器を使用される場合には、電波による影響について個別に医用電気機器メーカーなどに確認してください。

電波により医用電気機器の作動に影響を与える場合があります。



指示

医療機関などでは、以下を守ってください。本機の電波により医用電気機器に影響を及ぼす恐れがあります。

- ・手術室・集中治療室（ICU）・冠状動脈疾患監視病室（CCU）には、本機を持ち込まないでください。
- ・病棟内では、本機の電源を切ってください。電源が自動的に入る設定（アラーム機能など）をしている場合は、設定を解除してから電源を切ってください。
- ・ロビーなど、本機の使用を許可された場所であっても、近くに医用電気機器があるときは本機の電源を切ってください。
- ・医療機関が個々に使用禁止、持ち込み禁止などの場所を定めている場合は、その医療機関の指示に従ってください。



指示

付近に植込み型心臓ペースメーカおよび植込み型除細動器を装着している方がいる可能性がありますので、身動きが自由に取れないほど混雑した状況等、15cm以上離隔距離を確保できない恐れがある場合には、事前に通信機能が使用できない状態（例：機内モード）に切り替えるか、または携帯電話の電源をお切りください。電源が自動的に入る設定（アラーム機能など）をしている場合は、設定を解除してから電源を切ってください。

電波により、植込み型心臓ペースメーカおよび植込み型除細動器が誤動作するなどの影響を与える場合があります。

ご利用にあたって

- USIMカードや、USIMカード装着済みの本機を盗難・紛失された場合は、必ずお問い合わせ先（P.12-12）までご連絡のうえ、緊急利用停止の手続きを行ってください。
- 本機はソフトウェアアップデートに対応しております。ソフトウェアは最新の状態でご利用ください。
- 本機は電波を利用しているので、サービスエリア内であっても屋内、地下、トンネル内、自動車内などでは電波が届きにくくなり、通話が困難になることがあります。また、通話中に電波状態の悪い場所へ移動すると、通話が急に途切れることがありますので、あらかじめご了承ください。
- 本機を公共の場所でご使用になるときは、周りの方の迷惑にならないようご注意ください。また劇場や乗り物などによっては、ご使用できない場所がありますのでご注意ください。
- 本機は電波法に定められた無線局です。したがって、電波法に基づく検査を受けていただく場合があります。あらかじめご了承ください。
- 以下の場合、本機やSDカードに登録された情報内容が変化・消失することがあります。情報内容の変化・消失については、当社は責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。情報内容の変化・消失に伴う損害を最小限にするために、重要な内容は別にメモを取るなどして保管してくださるようお願いいたします。
 - ・誤った使いかたをしたとき
 - ・静電気や電氣的ノイズの影響を受けたとき
 - ・動作中に電源を切ったとき
 - ・故障したり、修理に出したとき
- 回線の混雑状況や通話環境などにより、通信速度が低下、または通話できなくなる場合がありますので、あらかじめご了承ください。
- 爆発物を取り扱う場所、その近辺では本機を使用しないでください。爆発を誘発する恐れがあります。また、爆破装置などに影響を与える場合があります。
- 本機で利用するUSIMカードは、一部機種（これまで当社より発売された機種を含む）ではご利用になれません。

- 充電中や長時間連続でご使用された場合、本機が熱くなることがあります。
- 長時間肌に触れたまま使用していると、低温やけどになる恐れがあります。取り扱いにはご注意ください。
- 充電中はACアダプタが熱くなることがあります。

通話中／通信中の制限について

- 通話中／通信中は、同時に他の機能を使用している間や各種操作を行っている間も、通話料、通信料がかかりますのでご注意ください。

カメラについて

- カメラ機能は、一般的なモラルを守ってご使用ください。
- 大切なシーンを撮影されるときは、必ず試し撮りを行い、画像を表示して正しく撮影されていることを確認してください。
- 撮影が禁止されている場所では撮影しないでください。
- カメラ機能を利用して撮影した画像は、個人として楽しむ場合を除き、著作権者（撮影者）などの許可を得ることなく使用したり、転送することはできません。

画像について

- 本機でSDカードに保存した画像データは、その他の端末では使用できない場合があります。

緊急速報メールについて

- お買い上げ時、緊急速報設定は「On」に設定されています。
- 受信時には、マナーモードであっても警告音が鳴動します。
- 通話中、通信中および電波状態が悪い場合は受信できません。
- お客様のご利用環境・状況によっては、お客様の所在地と異なるエリアに関する情報が受信される場合、または受信できない場合があります。
- 緊急速報設定を「On」にしている場合は、待受時間が短くなる場合があります。
- 当社は情報の内容、受信タイミング、情報を受信または受信できなかったことに起因した事故を含め、本サービスに関連して発生した損害については、一切責任を負いません。

お取り扱いについて

- 電池残量の少ない状態で放置したりすると、お客様が登録・設定した内容が消失または変化したり、本機が使用できなくなることがありますので、ご注意ください。なお、これらに関しまして発生した損害につきましては、当社は責任を負いかねますので、あらかじめご了承ください。
- 雨や雪の日、および湿気の多い場所でご使用になる場合、水に濡らさないよう十分ご注意ください。本機は防水仕様ではありません。
- 本機を極端な高温または低温、多湿の環境、直射日光のあたる場所、ほこりの多い場所でご使用にならないでください。
- 本機を落としたり衝撃を与えたりしないでください。
- 本機をお手入れの際は、乾いた柔らかい布で拭いてください。また、アルコール、シンナー、ベンジンなどを用いると色があせたり、文字が薄くなったりすることがありますので、ご使用にならないでください。

肖像権について

他人から無断で写真を撮られたり、撮られた写真を無断で公表されたり、利用されたりすることがないように主張できる権利が肖像権です。肖像権には、誰にでも認められている人格権と、タレントなど経済的利益に着目した財産権（パブリシティ権）があります。したがって、勝手に他人やタレントの写真を撮って公開したり、配布したりすることは違法行為となりますので、適切なカメラの機能のご使用を心がけてください。

著作権について

音楽、映像、コンピューター・プログラム、データベースなどは著作権法により、その著作物および著作権者の権利が保護されています。こうした著作物を複製することは、個人的または家庭内で使用する目的のみ行うことができます。上記の目的を超えて、権利者の了解なくこれを複製（データ形式の変換を含む）、改変、複製物の譲渡、ネットワーク上での配信などを行うと、「著作権侵害」「著作人人格権侵害」として損害賠償の請求や刑事処罰を受けることがあります。本製品を使用して複製などをなされるときは、著作権法を遵守のうえ、適切にご使用を心がけていただきますよう、お願いいたします。また、本製品にはカメラ機能が搭載されていますが、本カメラ機能を使用して記録したものに付きましても、上記と同様の適切なご使用を心がけていただきますよう、お願いいたします。

- お客様は別途著作権者の許諾なく本製品に搭載されたソフトウェアの全部または一部を、複製もしくは改変、ハードウェアからの分離、逆アセンブル、逆コンパイル、リバースエンジニアリングなどの行為を自らせず第三者にさせないでください。またその利用を行わないでください。

本製品の比吸収率（SAR）について

- ・SoftBankおよびソフトバンクの名称、ロゴは日本国およびその他の国におけるソフトバンク株式会社の登録商標または商標です。
- ・S!メール、S!ベーシックパックは、ソフトバンクモバイル株式会社の登録商標または商標です。
- ・ZTE、ZTE中興およびロゴは、ZTE Corporationの中国およびその他の国における商標または登録商標です。Copyright © 2014 ZTE Corporation. All rights reserved.
- ・本製品は（ソフトバンク携帯電話の一部では）、インターネットブラウザおよびメーラとして、株式会社ACCESSのNetFront BrowserおよびNetFront Messaging Clientを搭載しています。
- ・Copyright© 2002-2014 ACCESS CO., LTD.
ACCESS、NetFrontは株式会社ACCESSの日本またはその他の国における商標または登録商標です。
本製品のソフトウェアの一部分にIndependent JPEG Groupが開発したモジュールが含まれています。

ACCESS NetFront®

- ・microSD、microSDHCロゴは、SD-3C, LLCの商標です。



- ・Yahoo!は、米国Yahoo! Inc.の登録商標または商標です。
- ・その他、本書に記載されている会社名および商品・サービス名は、各社の商標または登録商標です。

この機種【301Z】の携帯電話機は、国が定めた電波の人体吸収に関する技術基準および国際ガイドラインに適合しています。

電波の人体吸収に関する国の技術基準*は、人体の近くで使用する携帯電話機などの無線機器から送出される電波が人間の健康に影響を及ぼさないよう、科学的根拠に基づいて定められたものであり、人体に吸収される電波の平均エネルギー量を表す比吸収率（SAR：Specific Absorption Rate）について、2W/kgの許容値を超えないこととしています。この許容値は、使用者の年齢や身体の高さに関係なく十分に安全な値として設定されており、世界保健機関（WHO）と協力関係にある国際非電離放射線防護委員会（ICNIRP）が示した国際的なガイドラインにおける値と同じ値です。本携帯電話機【301Z】の側頭部におけるSARの最大値は1.07W/kgであり、また下記の方法により身体に装着した場合のSARの最大値は0.502W/kgです。これらは、国が定めた方法に従い、携帯電話機の送信電力を最大にして測定された最大の値です。

個々の製品によってSARに多少の差異が生じることもありますが、いずれも許容値を満たしています。また、携帯電話機は、携帯電話基地局との通信に必要な最低限の送信電力になるよう設計されているため、実際に通信等を行っている状態では、通常SARはより小さい値となります。

側頭部以外の位置におけるご使用方法：

身体から1.0センチ以上離し、かつその間に金属（部分）が含まれないようにしてご使用ください。本携帯電話機が当該方法により使用された場合において、電波の人体吸収に関する国の技術基準および電波防護の国際ガイドラインに適合していることが確認されています。

※技術基準については、電波法関連省令（無線設備規則第14条の2）に規定されています。

Safety Precautions

世界保健機関は、『携帯電話が潜在的な健康リスクをもたらすかどうかを評価するために、これまで20年以上にわたって多数の研究が行われてきました。今日まで、携帯電話使用によって生じるとされる、いかなる健康影響も確立されていません。』と表明しています。

また、SARについて、さらに詳しい情報をお知りになりたい場合は、下記のホームページをご参照ください。

総務省のホームページ

<http://www.tele.soumu.go.jp/j/sys/ele/index.htm>

一般社団法人電波産業会のホームページ

<http://www.arib-emf.org/index02.html>

- Read safety precautions before using handset.
- Observe precautions to avoid injury to self or others, or damage to property.
- SoftBank Mobile Corp. is not liable for any damages resulting from use of this product.

Labels

- These labels indicate the degree of risk from improper use. Make sure you thoroughly understand their meanings before reading on.

 DANGER	Great risk of death or serious injury from improper use
 WARNING	Risk of death or serious injury from improper use
 CAUTION	Risk of minor injury or damage to property from improper use

Symbols

- These symbols indicate prohibited or compulsory actions. Make sure you thoroughly understand their meanings before reading on.

 Prohibited	Prohibited actions
 Do Not Disassemble	Disassembly prohibited
 Avoid Liquids Or Moisture	Exposure to liquids prohibited
 Do Not Use Wet Hands	Use with wet hands prohibited
 Compulsory	Compulsory actions
 Disconnect Power Source	Unplug power cord

301Z, Battery (ZEBAT1), USIM Card, AC Charger (ZECAP1), Micro USB Cable (ZEDAD1)

DANGER



Prohibited

Do not charge, use or leave handset in places subject to high temperatures (near open flames or heating equipment, in direct sunlight or inside of cars on hot days). Also, do not charge, use or leave handset in warm places (inside of hermetically-closed bag or pocket, inside of kotatsus, electric blankets, or inside pockets together with pocket heater, etc.) where heat easily builds up since same risks might be incurred.

May cause deformation and malfunction of handset, or cause Battery to leak, overheat, ignite and rupture. Also, a portion of the case might get hot which may cause burns, etc.



Prohibited

When installing Battery, and connecting AC Charger or Micro USB Cable, if they cannot be smoothly installed or connected, do not force them. Check orientation of Battery and terminals, then install and connect.

May cause Battery to leak, overheat, rupture and ignite. Also that may cause Battery terminals to get damaged or burned.



Prohibited

Do not exert excessive force on the exterior of handset and charger by stepping on them when they are connected.

Charging when terminals are damaged may cause malfunction or fire. When charging, be careful of where you use and handle handset and charger.



Do Not
Disassemble

Do not disassemble/modify/solder handset.

May cause fire, injury, electric shock or malfunction. In addition, that may cause Battery to leak, overheat, rupture or ignite. Modifying handset is a violation of Radio Law and subject to penalty.



Avoid Liquids
Or Moisture

Keep liquids away from handset.

When liquids such as water or pet urine get in, if it is left wet, and wet Battery is charged, that may cause overheat, electric shock, fire, injury or malfunction. Be careful of where you use and handle it.



Compulsory

Use SoftBank specified devices (Battery, AC Charger, or Micro USB Cable) only.

Use of non-specified devices may cause Battery to leak, overheat, rupture or ignite; or may cause AC Charger, Micro USB Cable to overheat, ignite or malfunction.

WARNING



Prohibited

Do not place handset, Battery, AC Charger, or Micro USB Cable in a microwave oven or pressure cooker, or on an induction cooktop.

May cause Battery to leak, overheat, rupture or ignite; or may cause handset, AC Charger, Micro USB Cable to overheat, emit smoke, ignite or malfunction.



Prohibited

Do not drop/throw handset or expose it to excessive shock.

May cause Battery to leak, overheat, rupture, ignite, or may cause fire, electric shock, malfunction.



Prohibited

Keep liquids (tap water, soft drink, seawater, pet urine, etc.) and conductive materials (e.g. pencil lead, metal fragments, metal necklaces, hairpins, etc.) away from charging terminals, External Device Port and Earphone Jack.

May cause short circuit, resulting in fire, injury or malfunction.



Compulsory

Turn off handset when entering gas stations or other places where flammable gases (propane gas, gasoline, etc.) or fine particulates are generated. Be sure to turn off handset beforehand. Do not charge Battery in such places.

Gases may ignite. Using handset near petrochemicals or other flammables may cause fire or explosion.



Compulsory

When you sense something is wrong such as strange noises, emission of smoke or strange odors, etc. while using, charging or storing, implement procedures below.

1. Hold AC Charger and unplug it from outlet. Also, be careful of getting burned since it might be hot, so disconnect handset.
2. Power off handset.
3. Be careful of burns and injuries, so remove Battery. Continued use may cause fire or electric shock.



CAUTION



Prohibited

Do not place handset on an uneven or unstable surface.

Handset may fall, leading to injuries or handset malfunctions. Be especially careful while vibration (vibrates) setting is active while charging. Also dropping while charging may damage terminals.



Prohibited

When disconnecting handset from AC Charger, do not pull on the cord, hold AC Charger connector and disconnect it.

The cord is damaged if it is pulled on, fire and electric shock, etc. may result because of damaged terminals.



Compulsory

Store in a place where infants and pets cannot reach.

Failing to do so may result in small parts being accidentally swallowed or may cause injury.



Compulsory

When children use handset, parental supervision is advised. Provide children with proper instructions.

Failing to do so may cause injury, etc.

Battery (ZEBAT1)

After verifying battery type by what is printed on Battery label, use it and dispose of it.

Label	Battery Type
Li-ion 00	Lithium-ion

DANGER



Prohibited

Do not dispose of Battery in fire.

May cause Battery to leak, rupture or ignite.



Prohibited

Do not damage (nail, hammer, stomp, etc.) Battery or subject it to strong impacts/shocks.

If a deformed Battery is used, it may cause leaking, overheating, rupturing or ignition. When using, verify Battery conditions.



Prohibited

Do not contact Battery terminals with metals such as needles, etc. In addition, do not transport and store Battery with conductive materials (e.g. pencil lead, metal fragments, metal necklaces, hairpins, etc.)

May cause Battery to leak, overheat, rupture or ignite.



Compulsory

If Battery fluid gets into eyes, immediately rinse with clean water and consult a doctor. Do not rub eyes.

May cause loss of eyesight.

WARNING



Compulsory

If Battery fluid gets on your skin or clothing, immediately stop handset use and rinse with clean water.

Battery fluid may harm your skin.



Compulsory

If Battery is not fully charged even after specified charging time, stop charging.

May cause Battery to leak, overheat, rupture or ignite.



Compulsory

When you sense something is wrong such as strange odors, emission of smoke, discoloration, or deformation etc. while using, charging or storing Battery, be careful to not get burned or injured, and remove Battery, furthermore keep away from open flames.

If used while there are anomalies, Battery may leak, overheat, rupture or ignite.



Compulsory

Be sure that pets do not bite on them. Also, do not use batteries that pets have bitten on.

May cause Battery to leak, overheat, rupture or ignite, and may cause malfunction or fire.

CAUTION



Prohibited

Do not dispose of unneeded batteries in ordinary trash.

Cover terminals with tape, separately recycle them, or take them to your nearest "SoftBank Shop." In municipalities where batteries are separately disposed of, handle them in accordance with the laws.

! WARNING



Prohibited

Do not use handset while operating vehicles such as automobiles, motorcycles, and bicycles, etc.

May cause traffic accidents. Usage of mobile phones while operating vehicles is prohibited by law, and is subject to criminal punishment. For drivers who are going to use handset, park in safe places where parking is not prohibited, then use.



Prohibited

Do not cover or wrap with clothing or bedding during charging. Also do not sleep with it covered over by blankets or bedding.

Heat may build up resulting in fire, burns, or malfunction.



Compulsory

Keep handset power off near high precision electronic devices or devices using weak signals. Handset may cause these devices to malfunction.

*Devices that may be affected

Hearing aids, implanted cardiac pacemakers, implanted defibrillators and other electronic medical equipment; fire alarms, automatic doors and other automatic control devices.



Compulsory

Power off handset on board airplanes. If set (alarm functions, etc.) to automatically power on, deactivate setting then power off.

May be detrimental to aircraft safety. Powering on mobile phones on board airplanes is prohibited by law, and is subject to criminal punishment.



Compulsory

People with weak hearts, be careful when setting vibration (vibrates) or volume of incoming communications.

May cause heart problems.



Compulsory

If thunder is heard while outside, immediately seek shelter.

Failing to do so may attract lightning and cause electric shock.

! CAUTION



Prohibited

Do not use handset in a vehicle if it affects in-vehicle electronic devices.

Use of handset in some types of vehicles may, in some rare cases, affect in-vehicle electronic devices and interfere with safe driving.



Prohibited

Keep handset away from magnetic cards.

Failing to do so may cause magnetic data on a cash card, credit card, telephone card or floppy disk to be lost.



Compulsory

If skin abnormality occurs with use of handset, immediately discontinue use and consult a doctor.

Handset contains metals, etc. Depending on your physical condition, you may experience itchiness, rash, etc.

■ Materials List

Parts	Materials/Finishes
Outer Case (Display)	PC/UV finish
Outer Case (side)	PC/UV finish, Serigraph

Parts	Materials/Finishes
Outer Case (rear)	PC
Outer Case (Battery)	Base: FR4; Metal part: Coating; Seal: PET
Battery Cover	PC/UV finish
Display	PMMA/Serigraph
Keys (black)	PC/Paint, Laser etched
Keys (silver)	PC/NCVM, Laser etched
USIM Card Slot	Metal part: Copper alloy/Nickel coating; Resin part: LCP
SD Card Slot	Metal part: Stainless steel/Nickel zinc coating; Resin part: LCP
External Device Port	Metal part: Stainless steel/Nickel zinc coating; Resin part: LCP
Earphone Jack	Metal part: Copper alloy/Nickel coating; Resin part: LCP
Camera (lens)	Glass/Serigraph
Camera Ring (silver)	PC/UV finish
Battery terminals	Metal part: Copper alloy/Nickel coating; Resin part: LCP
Screws	Zinc alloy/Black zinc coating



Compulsory

If handset is used for a long time, do not charge, use or leave handset in places subject to high temperatures (near open flames or heating equipment, in direct sunlight or inside of cars on hot days). In addition, be careful since handset and charger get hot in warm places or places (kotatsus, electric blankets and pocket heaters in pockets, etc.) easily stifled with heat.

Touching with skin and using for a long time may cause low temperature burns.



Compulsory

If handset is used for a long time while charging, since handset and charger may get hot, do not touch portions that get hot for a long time.

May cause low temperature burns.

USIM Card, SD Card (Commercial Item)

CAUTION



Prohibited

Do not use excessive force when installing or removing USIM Card.

Doing so may cause a malfunction. Be careful not to injure your hands or fingers when removing USIM Card.



Prohibited

Install specified USIM Card only.

Using other USIM Cards may cause malfunction/data loss.



Prohibited

Contact with IC chip on USIM Card is a potential cause of data loss or failure. Please avoid unnecessary contact.



Prohibited

USIM Card may be hot during using handset. It is able to be used normally.



Prohibited

Do not insert objects other than SD Card into SD Card Slot.

Doing so may cause overheating, electric shock or malfunction.



Prohibited

Do not subject SD Card to vibration or shock or remove it from SD Card Slot while data is being written onto or read from SD Card.

Doing so may cause data loss or malfunction.



Prohibited

Use only SD Card supported by handset.

Failing to do so may cause data loss or malfunction.

AC Charger (ZECAP1), Micro USB Cable (ZEDAD1)

WARNING



Prohibited

Do not cover or wrap with clothing or bedding during charging. Also do not sleep with it covered over by blankets or bedding.

Heat may build up resulting in fire, burns, or malfunction.



Prohibited

Use specified power supply and voltage.

Failing to do so may cause fire or malfunction.

AC Charger: 100 to 240 V AC (for household AC outlets only)

Also, do not use commercially available voltage converters, as when traveling. May cause fire, electric shock or malfunction.



Prohibited

If thunder is audible, do not touch AC Charger.

May cause electric shock.



Do Not Use Wet Hands

Do not plug/unplug AC Charger or terminals with wet hands.

May cause electric shock or malfunction.



Compulsory

If dust accumulates on AC Charger plug, hold plug and unplug AC Charger from outlet and wipe with a dry cloth.

Failing to do so may cause fire.



Compulsory

When plugging AC Charger into outlet, keep conductive materials (pencil lead, metal parts, necklaces, hair pins, etc.) away from AC Charger plug/Micro USB Cable terminals and plug AC Charger firmly into outlet.

Fire, burns or malfunction may result due to electric shock or shorting.



Compulsory

Supplied Micro USB Cable is only for charging handset. Do not use charging equipment of third-party products.

If any damage such as short-circuiting, fire or failure has occurred by using supplied Micro USB Cable for charging the third-party products, SoftBank Mobile is not liable for any damages resulting from use of this cable.



Disconnect
Power Source

When not using, hold AC Charger and unplug the power plug from outlet.

When power plug is left plugged in, electric shock, fire or malfunctions may result if foreign objects or liquids get on AC Charger plug, or if AC Charger plug is stepped on.



Disconnect
Power Source

If liquid (water, pet urine, etc.) gets into AC Charger, immediately hold plug and unplug AC Charger from outlet.

Failing to do so may cause electric shock, smoke emission or fire.

CAUTION



Prohibited

When AC Charger is connected to an outlet, do not pull on cord or otherwise subject AC Charger to strong shock.

May cause injury or malfunction.



Prohibited

Do not pull, bend with excessive force or twist Micro USB Cable. Do not damage or modify Micro USB Cable. Do not place objects on Micro USB Cable. Do not apply heat and keep Micro USB Cable away from heaters.

Damage to Micro USB Cable may cause electric shock, overheating or fire.



Prohibited

Do not use with damaged AC outlets, or with AC Charger loosely plugged in.



Prohibited

Be sure to do not touch plug with portions of your body such as your hands or fingers, etc.

That may cause burns, electric shocks, injuries or malfunctions.



Compulsory

When unplugging AC Charger from outlet, do not pull on the cord, hold AC Charger and unplug it.

The cord is damaged if it is pulled on, electric shock or fire etc. may result.



Compulsory

When AC Charger is connected to a power strip, do not exert excessive force on the exterior by stepping on it.

Fire or malfunctions may result.



Disconnect
Power Source

Firmly hold plug and unplug AC Charger from outlet before cleaning.

Failing to do so may cause electric shock.

Handset Use & Electronic Medical Equipment

The contents printed herein were referenced from contents of, "Policies in Regards to Usage of Mobile Telephone Terminals, etc. for Preventing the Effects of Radiowaves on Electronic Medical Equipment," (Electromagnetic Compatibility Conference Japan [April 1997]), and "Policies for Preventing the Radiowaves Used by Various Devices from Exerting Effects upon Implanted Medical Devices," (Ministry of Internal Affairs and Communications [January 2013]).



Compulsory

Keep handset a minimum of 15 centimeters away from implanted cardiac pacemakers or implanted defibrillators.

Radio waves may interfere with operation of implanted cardiac pacemakers or implanted defibrillators.



Compulsory

When using electronic medical equipment (other than implanted cardiac pacemakers/defibrillators) outside of medical institutions, consult device manufacturer about influence of radio waves.

Radio waves may interfere with operation of electronic medical equipment.



Compulsory

Handset radio waves may affect electronic medical equipment. Observe these guidelines in medical institutions:

- Do not bring handset into an operating room, ICU (Intensive Care Unit) or CCU (Coronary Care Unit).
- Turn off handset in hospital wards. If set (alarm functions, etc.) to automatically power on, deactivate the setting then power off.
- Turn off handset even in lobbies or areas where use is permitted if there is electronic medical equipment nearby.
- Observe instructions of individual medical institutions and do not use or bring handset into prohibited areas.



Compulsory

Since persons who might have implanted cardiac pacemakers or implanted defibrillators may be in the vicinity, if you cannot ensure that a distance of 15 cm or more can be maintained in crowded conditions where you cannot freely move, switch handset in advance to a state (e.g.: Flight Mode) whereas it cannot be used to communicate, or either power off mobile phones. If set (alarm functions, etc.) to automatically power on, deactivate setting then power off.

Radio waves may interfere with operation of implanted cardiac pacemakers or implanted defibrillators.

General Use

- If a USIM Card, or a USIM Card equipped handset is stolen or lost, be sure to contact Customer Service (P.12-12), after contacting us, perform emergency usage suspension procedures.
- Handset accommodates software updates. Use the latest software.
- Handset employs radio waves. Signals may be disrupted even within service areas if you are indoors, underground, inside a tunnel or inside a vehicle. If you move to a location with poor signal strength, a call may be suddenly cut off.
- When using handset in public places, take care not to annoy other people around you. Use of handset is prohibited in some public places such as in theaters or on buses and trains.
- Handset is a wireless station under Japanese Radio Law. You may be requested to submit your handset for inspection based on this law.
- In the following cases, information contents saved in handset and SD Card may be altered, or lost. Be forewarned that SoftBank does not take responsibility for altered, or lost information contents. To minimize damages that are associated with altered, or lost information contents, take notes of important contents and save them.
 - Handset is used improperly.
 - Handset is exposed to static electricity or electrical noise.
 - Handset is turned off during operation.
 - Handset malfunctions or is sent for repairs.
- Connection speed may drop or connections may not be established depending on line traffic or connection environments.
- Do not use handset in or near places where explosives are handled. Handset use may lead to an explosion, or affect explosion devices.

- Handset USIM Card cannot be used with some mobile devices (including previously sold SoftBank models).
- Handset may get warm while it is being charged or used for a long time.
- Low temperature burns may result if handset is kept in contact with skin for a long time.
- AC Charger gets warm during charging.

Restrictions While Talking/Communicating

- Note that call and communication charges apply even while using or operating other functions simultaneously while talking/communicating.

Camera

- Use camera functions by observing conventional morals.
- When photographing important scenes, be sure to take a test shot, and show image to check that it is properly being photographed.
- Do not photograph in places where photographing is prohibited.
- Except for one's personal enjoyment, images that are shot using camera functions are to be used without having to obtain permission of the owner of copyright (photographer), which cannot be transferred.

Images

- Image data saved on SD Cards with handset may not be able to be used with other handsets.

Emergency Alert Messages

- At the time of purchase, Emergency Alert setting is set to "On."
- Handset beeps when received even in Manner Mode.
- It cannot be received while talking, communicating, or when signal is poor.
- Depending on your usage environments and conditions, information may be received relating to your present location and different areas, or it might not be received.
- If Emergency Alert setting is set to "On," standby time might be shorter.
- SoftBank does not take responsibility for damages generated in relation to this service, which includes accidents caused by information contents, reception timing, and reception or non-reception of information.

Handset & Hardware Care

- Note that if Battery level is left depleted, your saved details and settings will be lost or altered, thus handset will no longer be usable. Moreover, please be forewarned that SoftBank does not take responsibility for damages generated in regards to this.
- Avoid exposing handset to rain, snow or high humidity. Handset is not waterproof.
- Do not use handset in extreme temperatures, direct sunlight or humid or dusty places.
- Do not drop handset or subject it to excessive shock.
- To clean handset, wipe it with a dry soft cloth. Do not use alcohols, thinners, benzene or other solvents. Doing so may cause discoloration and remove the print.

Portrait Rights

Portrait rights are the right for someone to be able to assert that they do not wish to have their photograph taken without permission by other people, nor to have taken photographs be disclosed, nor to be used without permission. Portrait rights may be personal rights that are acknowledged by everyone, and may be property rights that focus attention on the economic benefits (publicity rights) of celebrities, etc. Consequently, since the unauthorized taking, publicizing, and distribution of the photographs of other people and celebrities may constitute malfeasance, please endeavor to appropriately use camera functions.

Copyrights

The rights of works and the owners of copyrights are protected in accordance with the copyright laws for music, images, computer programs, databases, etc. Replication of these works can only be conducted for the purpose of personal or household usage. Beyond the objectives of the aforementioned, if distribution of these replications (including data format conversions), modifications, and transferral of replicates is conducted over networks without comprehension of the right holders, then one might be liable to claims for indemnification for damages and criminal punishment with regard to "copyright infringements," and "infringements of the author's moral rights." When handset is used for making replications, etc., beyond observing copyright laws, we request that you endeavor to engage in appropriate usage. In addition, since handset is equipped with camera functions, we wish to request that you endeavor to engage in usage appropriate in a manner likewise to the aforementioned.

Specific Absorption Rate (SAR) for This Product

- Do not personally engage in replicating or modifying, disjoining from the hardware, reverse assembling, reverse compiling, and reverse engineering of the software in its entirety or in portion which is equipped in handset, nor allow third parties to do so without permission of the separate copyright owners. Also do not engage in such usage.

- SoftBank, SoftBank's equivalent in Japanese and the SoftBank logo are registered trademarks or trademarks of SoftBank Mobile Corp. in Japan and other countries.
- S! Mail and S! Basic Pack are registered trademarks or trademarks of SoftBank Mobile Corp.
- ZTE, ZTE中興, and ZTE logo are trademarks or registered trademarks of ZTE Corporation in China/other countries. Copyright © 2014 ZTE Corporation. All rights reserved.
- Handset (in a portion of SoftBank mobile telephone) is equipped with the Internet browser NetFront Browse and mailer NetFront Messaging Client from ACCESS Co., Ltd.
Copyright© 2002-2014 ACCESS CO., LTD.
ACCESS and NetFront are trademarks or registered trademarks of ACCESS Co., Ltd. in Japan or other countries.
A module developed by Independent JPEG Group is included in a portion of the handset's software.

ACCESS NetFront®

- microSD and microSDHC logos are trademarks of SD-3C, LLC.



- Yahoo! is a registered trademark of Yahoo! Inc. in the U.S..
- The names of companies, products, and services use in this guide are registered trademarks or trademarks of the respective companies.

This mobile phone [3012] meets the MIC's* technical regulation and international guidelines for exposure to radio waves.**

The MIC's technical regulation* for exposure to radio frequency energy established permitted levels of radio frequency energy, based on standards developed by independent scientific organizations through periodic and thorough evaluation of scientific studies.

The regulation employs a unit of measurement known as the Specific Absorption Rate, or SAR.

The SAR limit is 2 watts/kilogram (W/kg) averaged over ten grams of tissue.

The limit includes a substantial safety margin designed to assure the safety of all persons, regardless of age and health.

The value of the limit is equal to the value given in international guidelines recommended by ICNIRP*.**

The highest SAR value for this mobile phone is 1.07 W/kg when tested for use at the ear, and 0.502 W/kg when worn on the body in the below manner.

While there may be differences between the SAR levels of various phones and at various positions, all phones meet the MIC's technical regulation.

Although the SAR is determined at the highest certified power level, the actual SAR of the phone during operation can be well below the maximum value.

Use at positions other than at the ear

Use this mobile phone maintaining a 1.0 cm separation with no metal (parts) between the body and the mobile phone. When used in this manner, this mobile phone is confirmed to comply with the MIC's technical regulation for exposure to radio waves and international guidelines for radio wave protection.

- * Ministry of Internal Affairs and Communications
- ** The technical regulation is provided in Article 14-2 of the Ministry Ordinance Regulating Radio Equipment.
- *** International Commission on Non-Ionizing Radiation Protection

The World Health Organization has announced that "A large number of studies have been performed over the last two decades to assess whether mobile phones pose a potential health risk. To date, no adverse health effects have been established as being caused by mobile phone use."

For more information about SAR, see the following websites:

Ministry of Internal Affairs and Communications (MIC)

<http://www.tele.soumu.go.jp/e/sys/ele/body/index.htm>

Association of Radio Industries and Businesses (ARIB)

<http://www.arib-emf.org/index02.html> (Japanese)